

シニア 災害 ボランティア シンポジウム

WEB
セミナー

新しい時代における地域防災力の強化

開催日時

● ライブ配信

令和3年

1月18日 START 13:00 - FINISH 15:30

参加
無料

▶ 見逃し配信

令和3年

1月19日~2月15日

START 16:00

FINISH 17:00

プログラム

問題
提起

1

近年の災害動向と
情報伝達の在り方

13:05 - 14:15

問題
提起

2

withコロナ時代の
災害支援

14:25 - 15:25

コーディネーター
兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科 研究科長

▶ 室崎 益輝

コーディネーター
認定特定非営利活動法人
レスキューストックヤード 代表理事

▶ 栗田 暢之

報告者・パネリスト
福岡管区気象台
台長

▶ 梶原 靖司

報告者・パネリスト
公益財団法人熊本YMCA
副総主事

▶ 神保 勝己

パネリスト
減災と男女共同参画
研修推進センター 共同代表

▶ 浅野 幸子

パネリスト
特定非営利活動法人
イコールネット仙台 代表理事

▶ 宗片 恵美子

参加
方法

STEP.1 参加申込

以下のURLまたはQRコードから
お申し込みください。
<https://onl.tw/rkXuQc4>

※参加される方はパソコンやタブレットなどの端末とインターネットに接続された環境をご用意ください。



STEP.2 招待メール

お申し込み時に入力いただいた
メールアドレスに本セミナーの
招待メールをお送りします。

STEP.3 参加

当日お時間になりましたら
セミナー参加用URLにアクセスすると
ご視聴いただけます。

見逃し配信

ライブ配信後、ご覧になりたい方はYoutubeで見逃し配信を行います。
URLまたはQRコードからご覧ください。 <https://youtu.be/EyHXla3WVDKU>



※見逃し配信開始日時からご覧いただくことができます。

Zoomでご参加いただくと、
登壇者への質問ができます！

時間の都合上すべての質問への回答ができない
場合もございますので、予めご了承ください。

主催 一般財団法人 地域社会ライフプラン協会

※このシンポジウムは、自治宝くじの市町村振興事業として、一般財団法人全国市町村振興協会の助成金を活用して開催しています。

シニア災害 ボランティア シンポジウム

開催趣旨 Purpose of the event

東日本大震災を受けて平成24年度から開始した「シニア災害ボランティアシンポジウム」は、大規模災害における復旧・復興の一翼を担う人材として、公務員や民間会社を退職したいわゆるシニア層に活躍してもらうため、地方公共団体及び当協会が共催し、令和元年度までに45回開催されてきました。これまで、地方公共団体が抱えるその土地固有の課題を踏まえつつ、多様なテーマのもと、大学生やボランティア、学識経験者などの多彩な講師と活発な意見交換を行うことで、地域の防災を担う人材として、退職者等のポテンシャルを、広く地域に還元していくことを支援してきました。そして、令和3年に東日本

大震災から10年の節目を迎えるにあたり、これまでの実績と成果を活かしながら、今後の地域における防災活動の強化について議論を深めることを目的として、オンラインによる意見交換を行うこととしました。新型コロナウイルスの感染防止のため遠方からの被災地への支援が難しく、避難所運営などにおいてはこれまで以上に地域内での助け合いが求められています。今後の災害への向き合い方、新しい時代の地域防災力の強化について議論を行い、より一層の防災活動の一助となるよう、シニア災害ボランティアシンポジウムを開催します。

プロフィール

Profile



コーディネーター

室崎 益輝 | むろさき よしてる

兵庫県立大学大学院
減災復興政策研究科 研究科長

神戸大学都市安全研究センター教授、独立行政法人消防研究所理事、消防庁消防研究センター所長、関西学院大学災害復興制度研究所所長を経て、平成25年より兵庫県立大学防災教育研究センター長、平成29年より兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科長・教授を務める。



コーディネーター

栗田 暢之 | くりた のぶゆき

認定特定非営利活動法人
レスキューストックヤード 代表理事

阪神・淡路大震災を契機に、これまで約50箇所の災害で被災者支援活動を実施。また、その現場での学びを生かし、地域防災力の向上や災害ボランティアの育成、行政・社会福祉協議会・NPO等による「三者連携」による支援体制の構築に尽力している。



報告者・パネリスト

梶原 靖司 | かじはら やすし

福岡管区気象台
台長

気象庁予報官として予報・警報の作成・発表に携わる。平成26年8月豪雨時には政府調査団の一員として被災地を視察。平成29年から予報部予報課長。近年の気象災害時には記者会見を担当。情報の力で防災・減災に貢献したいと考えている。令和2年4月から現職。



報告者・パネリスト

神保 勝己 | じんぼ かつみ

公益財団法人熊本YMCA
副総主事

平成2年に熊本YMCAに入職し、青少年教育、国際事業、海外支援等の責任者を経て現職。熊本YMCA災害支援活動の統括として、平成28年熊本地震の対応、特に令和2年7月豪雨では、新型コロナウイルス感染症への対策に取り組みながら避難所運営、ボランティア活動の後方支援を行う。



パネリスト

浅野 幸子 | あさの さちこ

減災と男女共同参画 研修推進センター
共同代表

NGOスタッフとして阪神・淡路大震災の復興支援に4年間従事。その後、(財)消費生活研究所や地域婦人会の全国組織で働きつつ法政大学大学院を修了（政策科学修士）。東日本大震災女性支援ネットワークの活動に参加し、平成26年より現職。国・自治体の防災政策にも関わる。



パネリスト

宗片 恵美子 | むなかた えみこ

特定非営利活動法人イコールネット仙台
代表理事

平成15年、男女共同参画の推進を目的とした「イコールネット仙台」の設立にかかわる。東日本大震災などを通して被災女性に対する支援活動や調査活動に取り組む。平成23年、「東日本大震災に伴う『震災と女性』に関する調査」を実施、平成24年、報告書にまとめた。地域防災の担い手となる人材育成に取り組んでいる。

申込みはこちら!

お問い合わせ

シニア災害ボランティアシンポジウム 運営事務局

TEL 03-6892-6636 FAX 03-6892-6931

E-Mail r02-seminarjimukyoku@gyosei.co.jp

